※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「情報 II」（東京書籍）						
副教材等	セミナー情報Ｉ（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 授業は教科書・問題集・コンピュータを使って３階ＬＡＮ教室で行います。
- 授業の７割が実習ですので，出席を大切にし，課題の期限を守って提出してください。
- 残した課題を放課後にする時間はありません。授業中に完成させてください。
- 日々進歩する情報分野を学習するうえで，個々での情報収集が大切です。様々な分野にアンテナを張り，インターネットや様々なメディアを通じて情報収集に努めてください。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決を行う学習活動を通じて，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用し，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）多様なコミュニケーションの実現，情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報技術の発展と社会の変化について理解を深めるようにする。

（2）様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用する力を養う。

（3）情報と情報技術を適切に活用するとともに，新たな価値の創造を目剤，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律・規則やマナー，個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付けている。	様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けている。	情報と情報技術を適切に活用することを通して，法規や制度及びマナーを守ろうとする態度，情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い，これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章 情報社会	情報社会の進展と情報技術 コミュニケーションの多様化 人間の知的活動への影響	a：情報技術の発展と生活の変化を理解し、情報システムがさまざまな分野で活用されていることを確認する。 b：コミュニケーション手段の分類や特徴を意識し，状況に適したコミュニケーションの手段を考える。 c：人工知能やロボットなどの情報技術と生活の変化を理解し、身近な情報システムや人工知能の影響などの問題について知る。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	2章 コンテンツ	メディアの特性と利用 コンテンツ制作 コンテンツの発信	a：メディアの特性について学習し、メディアの特性を利用したメディアの利用を知る。 b：画像による表現，音による表現，動画による表現のメリットデメリットを考え，情報の受け手を意識したコンテンツ制作をする。 c：情報発信について，情報の獲得の仕方による分類を学び，ソーシャルメディアによる情報発信について理解する。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	３章 データサイエンス	社会にあふれるデータ データベースの管理と操作 データの分析と分類	a: データベース管理システムの特徴を理解し、構造化データと非構造化データを具体例から知る。 b: 関係データベースについて学習し、正規化を具体的にどのようなものか知る。 c: 相関関係と因果関係の違いを理解し、さらに回帰分析，説明変数，目的変数がどのようなものか理解する。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	４章 情報システム	情報システム 情報セキュリティ技術 情報システムの設計	a: どのような情報技術を活用し，身近な生活を支える情報システムが実現されているかを理解する。 b: 情報セキュリティのための 3 原則を学び、情報セキュリティを高めるための技術を理解する。 c: 情報システムの設計の流れを学び、プロジェクト・マネジメントとは何か，計画進行を管理するツールについて理解する。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
３学期	課題解決学習	問題解決学習の進め方 協働学習	a: 協働学習における共有方法（ICT の使い方）を確認する。 b: 問題解決のためにどのような表現がよいか考え判断する。 c: 問題解決するためのさまざまな編集方法について分析し，改善しようとしている。	確認テスト	確認テスト 観察 提出作品 発表	 観察 提出作品 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度